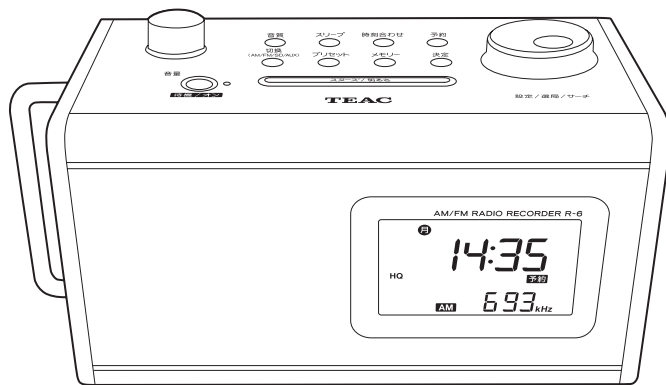


# TEAC

## R-6 AM/FMラジオレコーダー 取扱説明書



ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。  
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。  
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

ラジオを聴く

15ページ

SDカードを聴く

19ページ

遅く/速く再生する

21ページ

ある部分を繰り返し聴く

22ページ

SDカードに録音する

23ページ

ラジオのタイマー録音

25ページ

ファイルを消去する

29ページ

おやすみタイマー

30ページ

目覚ましタイマー

30ページ

SDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC.

Supply of this product does not convey a license nor imply any right to distribute MPEG Layer-3 compliant content created with this product in revenue-generating broadcast systems (terrestrial, satellite, cable and/or other distribution channels), streaming applications (via Internet, intranets and/or other networks), other content distribution systems (pay-audio or audio-on-demand applications and the like) or on physical media (compact discs, digital versatile discs, semiconductor chips, hard drives, memory cards and the like).

An independent license for such use is required. For details, please visit <http://mp3licensing.com>.

MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.




Other company names and product names in this document are the trademarks or registered trademarks of their respective owners.






## 目次

安全にお使いいただくために.....	3
使用上の注意 .....	6
はじめのステップ .....	6
各部の名前とはたらき .....	11
基本の操作 .....	13
ラジオを聴く .....	15
ラジオ放送局のプリセット .....	15
プリセットの消去 .....	17
接続した機器の音を聴く .....	18
SDカードについて .....	18
SDカードを聴く .....	19
SDカードに録音する .....	23
SDカードのファイルを消去する .....	29
おやすみタイマー .....	30
目覚ましタイマー .....	30
タイマー設定の消去 .....	34
お手入れ .....	35
困ったときは .....	36
仕 様 .....	37
地域コード .....	38
保証とアフターサービス .....	42
保 証 書 .....	裏表紙

# 安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

 <b>警告</b> 以下の内容が無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります	
 ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く	万一、異常が起きたら 煙が出たり、変なにおいや音がするときは 機器の内部に異物や水などが入ったときは この機器を落としたり、キャビネットを破損したときは すぐに機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。
	 禁止 電源コードを傷つけない 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)に交換をご依頼ください。 機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。

 <b>警告</b> 以下の内容が無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります	
 禁止	<b>ACアダプターの電源プラグにほこりをためない</b> ACアダプターの電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。ACアダプターの電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。
	<b>交流100ボルト以外の電圧で使用しない</b> この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
 強制	<b>この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置く</b>
	<b>屋外での使用時に雷が鳴りだしたら、すぐに使用を中止し、機器から離れる</b> 落雷・感電の原因となります。
 風呂・シャワー室での使用禁止	<b>風呂・シャワー室では使用しない</b> 感電の原因となります。
 分解禁止	<b>この機器のキャビネットは絶対に外さない</b> キャビネットを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にご依頼ください。

## 安全にお使いいただくために(続き)

### 警告

以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります



分解禁止

この機器を改造しない  
火災・感電の原因となります。

### 注意

以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります



ACアダプターの  
電源プラグ  
をコンセントから  
抜く

この機器を移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときは、安全のためACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない  
湿気やほこりの多い場所に置かない  
調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない  
火災・感電や怪我の原因となることがあります。

### 注意

以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります



禁止

ACアダプターの電源コードを熱器具に近付けない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

この機器の付属のACアダプターと電源コードセットを他の機器に使用しない

故障、火災、感電の原因となります。

濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししない  
感電の原因となることがあります。

ACアダプターの電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



強制

この機器にオーディオ機器を接続する場合は、その取扱説明書をよく読み、本機と接続する機器の電源を切り、説明に従って接続する

また、接続は指定のコードを使用する

それ以外の物を使用すると故障、火災、感電の原因となります。

ヘッドホンを使うときは、電源を入れる前に音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

## 注意

以下の内容が無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周囲の家財に損害を与えたりすることがあります



強制

この機器はコンセントの近くに設置し、ACアダプターの電源プラグに簡単に手が届くようにする

異常が起きた場合は、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。

持ち運ぶときは、FMロッドアンテナをたたむ

FMロッドアンテナを伸ばしたまま持ち運ぶと、引っかかったりして怪我の原因となることがあります。

## 電池の取り扱いについて

本製品は電池を使用します。誤って使用すると、発熱、発火、液漏れなどの原因となります。以下の注意事項を必ず守ってください。

## 警告

(乾電池に関する警告)

以下の内容が無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります



禁止

乾電池は、絶対に充電しない

乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となります。

## 注意

以下の内容が無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周囲の家財に損害を与えたりすることがあります



禁止

指定以外の電池は使用しない

新しい電池と古い電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しない

破裂、液もれにより、火災、怪我や周囲を汚損する原因となることがあります。

電池は、加熱したり、火や水の中に入れない

電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



強制

電池を入れるときは、極性(プラス ⊕ とマイナス ⊖)の向きに注意し、8ページに表示されているとおりに正しく入れる

向きを間違えると破裂、液もれにより、火災、怪我や周囲を汚損する原因となることがあります。

長時間使用しないときは電池を取り出しておく

液がもれて火災、怪我、周囲を汚損する原因となることがあります。もしも液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

保管や廃棄をする場合は、他の電池や金属製のものと接触しないように、テープなどで端子を絶縁する

ショートして液もれや破裂などの原因となることがあります。



分解禁止

分解しない

電池内の酸性物質により、皮膚や衣服を損傷する恐れがあります。



## 使用上の注意

- 本機の動作保証温度は、摂氏0度～40度です。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなる場所に置かないでください。また、アンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。
- テレビの近くで本機を動作させると、テレビ画面に色むらが出ることがあります。この場合は、本機を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 本機が待機状態のときは、待機電力が消費されます。

### 音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

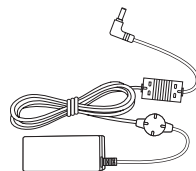


## はじめのステップ

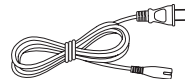
### 1 付属品を確認する

万一付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店、または弊社AVお客様相談室(裏表紙に記載)にご連絡ください。

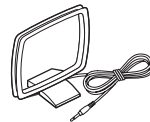
ACアダプター (PS-M1220JP) × 1



ACアダプター用電源コードセット × 1



AMループアンテナ × 1



ステレオミニプラグケーブル × 1



SDカード(4GB) × 1



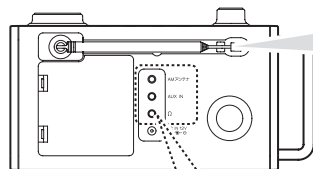
取扱説明書(本書)(保証書付き) × 1

本機は単3電池(8本)でも使用できますが、単3電池は付属していません。

## ② アンテナなどを接続する

それぞれのプラグを  
しっかりと接続して  
ください。

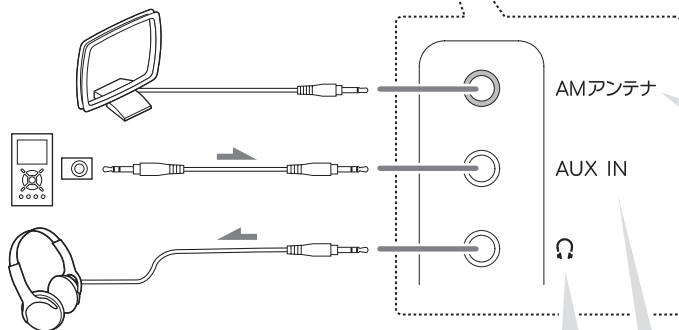
背面



### FMロッドアンテナ

FM放送の受信中にこのアンテナを伸ばして、受信状態が一番良い位置を探してください。

⚠ 強い力を加えないでください。曲がったり破損することがあります。



AMアンテナ

AUX IN



### 🎧 (ヘッドホン端子)

ヘッドホンをお使いになるときは、まず音量を最小にしてからヘッドホンプラグを接続し、徐々に音量を調整してください。ヘッドホンを使用しているときは、スピーカーから音が出ません。ステレオ音源の場合はステレオで出力します。

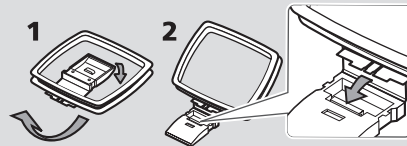
⚠ ヘッドホンを耳にかけたまま、電源の待機/オンの切り替えや、ヘッドホンプラグの抜き差しを行わないでください。ヘッドホンから大きな音が発生することがあります。

### AMアンテナ端子

付属のAMループアンテナを組み立て、アンテナから伸びているケーブル先端のプラグをAMアンテナ端子に接続します。

AM放送の受信中に受信状態が最もよくなる位置に設置してください。

AMループ  
アンテナの  
組立て方



### 音声入力端子(AUX IN)

付属のステレオミニプラグケーブルを使って、携帯型オーディオプレーヤーのヘッドホン端子(または音声出力端子)と接続し、本機で音声を再生します。➡18ページ

次のページに  
続きます



## はじめのステップ(続き)

### ③ 電源コードを接続する、または電池を入れる

本機はACアダプター、または電池を電源として使用することができます。

#### 電池ケース


市販の単3電池8本を、プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きに注意しながら、以下に表示されているとおりに正しく入れてください。

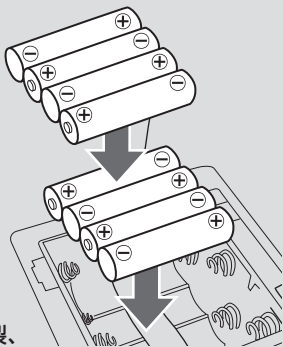
#### 電池の入れ方

1. 背面のフタの2箇所ツメを引いて、持ち上げて外します。
2. 取出し用リボンを下に敷き、単3電池8本をセットします。
3. フタを閉めます。

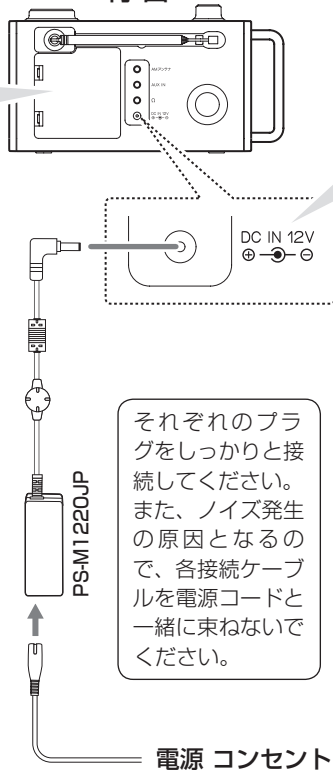
⚠ 電池を誤って使用すると、破裂、液もれにより、火災、怪我や周囲を汚損する原因となることがあります。5ページの「電池の取り扱いについて」の注意をよく読んでお使いください。

#### 電池の交換時期

残量が少なくなると、ディスプレイ左上に  が点灯します。動作が不安定になりますので、新しい電池に交換してください。使い終わった電池は電池に記載された廃棄方法、もしくは各市町村指定の廃棄方法に従って捨ててください。



#### 背面



#### DC入力端子 (DC IN 12V)

付属のACアダプター (PS-M1220JP) をこのジャックに接続し、ACアダプター用電源コードセットのコネクターを接続してください。

次に、ACアダプター用電源コードセットの電源プラグを交流100Vの電源コンセントに差し込んでください。

- ACアダプターから電源が供給されている間は、電池は消耗しません。
- ラジオの雑音の原因になるので、ACアダプターを本体に近づけないでください。

⚠ 交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因になります。

⚠ 付属のACアダプター (PS-M1220JP) とACアダプター用電源コードセット以外は使わないでください。



## 乾電池使用時の注意

乾電池の使用は、非常時を想定しています。

待機時も電池を消費しますので、屋外での使用などACアダプターを使えない場合以外は乾電池の使用をできるだけ控えてください。

## 電池の使用可能時間

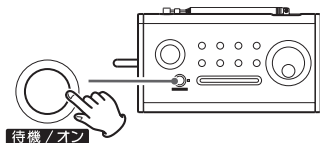
新品アルカリ電池の場合(音量が20のとき)

ラジオ受信時： 8時間

ラジオ録音時： 7時間

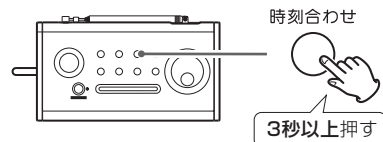
待機時： 24時間

## 4 「待機/オン」ボタンを押して電源をオンにする



## 5 時計を合わせる

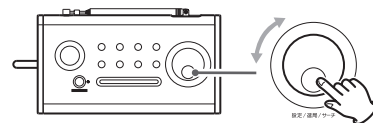
### 1 時刻合わせボタンを3秒以上押し続ける。



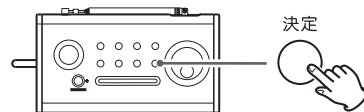
「12H(12時間表示)」または「24H(24時間表示)」がディスプレイに点滅したら指を離してください。

● 30秒以上放置すると、時刻合わせは解除されます。

12時間表示と24時間表示を切り換えるには、**設定つまみ**を回します。



### 2 決定ボタン\*を押す。



「年」の設定画面になり、「20 10」が点滅します。

(\* ボタンは押して離れた時、反応します。) 次のページに続きます



## はじめのステップ(続き)

(「5 時計を合わせる」続き)

- 3 設定つまみを回して「年」を合わせ、決定ボタン\*を押す。**



「月」の設定画面になり、「日」が点滅します。

- 4 以下、設定つまみを回して、決定ボタンを押す手順で、「月」、「日」、「時」、「分」を合わせる。**

「分」を合わせると時計合わせが終了し、時計がスタートします。

- 停電などで電源が遮断された場合でも、本機は10分程度、時計の時刻を保持出来ます。  
10分を超えた場合は、時計の時刻はクリアされ、「12:00 AM」が点滅します。  
その場合は、再び時計を合わせてください。

### 自動時刻補正機能

ラジオの時報を受信することにより、時計を自動的に補正することが出来ます。**時刻合わせボタン\***を押すと、ディスプレイ右側に **補正** が点灯し、毎日深夜0:00と 正午12:00に自動補正が実行されます。もう一度押すと **補正** は消え、自動補正は実行されません。

- 自動時刻補正機能は、本機が待機状態の時のみ実行されます。本機の電源がオンになっている場合は補正されません。
- 本機能で補正できる範囲は、時報の±4分間です。
- 自動補正に使われる放送局は、AMの15番にプリセットされた放送局です。「地域別プリセット(15ページ)」もしくは「手動プリセット(16ページ)」の手順であらかじめ時報を受信できる放送局を設定する必要があります。
- ラジオの受信状態が悪い場合は、誤動作する場合があります。このような場合は、本機能をオフにしてください。

(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)



## 各部の名前とはたらき

### 音質

低音/高音を調節するのに使います。→ 14ページ

### スリープ

おやすみタイマーを設定します。→ 30ページ

### 時刻合わせ

時計を合わせるのに使います。→ 9ページ

### 予約

タイマー録音に使います。  
→ 25ページ  
また、目覚ましタイマーの設定に使います。→ 30ページ

### 音量つまみ

音量を調節します。  
右に回すと大きくなり、  
左に回すと小さくなります。

### 待機/オン

電源の待機/オンを切り換えます。  
待機のときは、横のインジケーターがオレンジ色に光ります。

### 切換

押すたびに、「AM」、「FM」、「SD」、「AUX(外部入力)」が切り換わります。

### プリセット

プリセットされたラジオの放送局を選びます。  
→ 16ページ

### スヌーズ/明るさ

目覚ましタイマーがオンになったときに、電源を5分間待機状態にします。  
また、ディスプレイの明るさを切り換えます。

### メモリー

ラジオの放送局の手動プリセットに使います。  
→ 16ページ

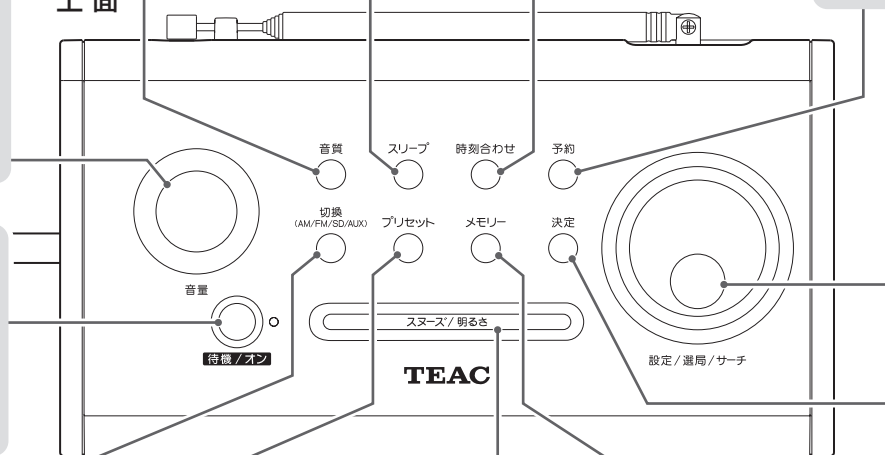
### 設定/選局/サーチ

SDカードの再生中に回すと、タイムサーチします。  
ラジオでは選局に使います。  
また、タイマーなどの設定に使います。

### 決定

タイマーなどの設定で、入力値を決定します。

上面





## 各部の名前とはたらき(続き)

SDカードの再生や録音などに使うボタンです。

### おそく(◀◀)

前のファイルにスキップします。  
3秒以上押し続けると、再生速度が遅くなります。→ 21ページ

### はやく(▶▶)

次のファイルにスキップします。  
3秒以上押し続けると、再生速度が早くなります。→ 21ページ

### 録音(●)

SDカードに録音を開始します。→ 24ページ

### 消去

ファイルを消去するのに使います。→ 29ページ

### 再生/一時停止(▶/||)

再生を開始/一時停止します。

### 停止(■)

再生や録音を停止します。

### リピート

ある部分を繰り返し再生するのに使います。→ 22ページ  
3秒以上押し続けると、繰り返しのモードが切り替わります。  
→ 22ページ

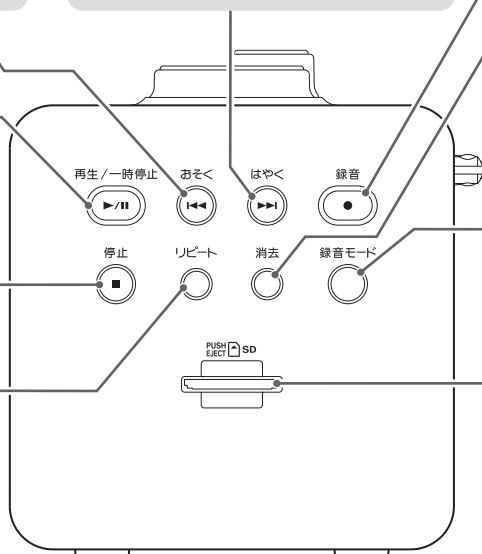
### 録音モード

SDカードの録音可能残時間を表示します。  
3秒以上押し続けると、録音モードが切り換わります。→ 24ページ

### SDカードスロット

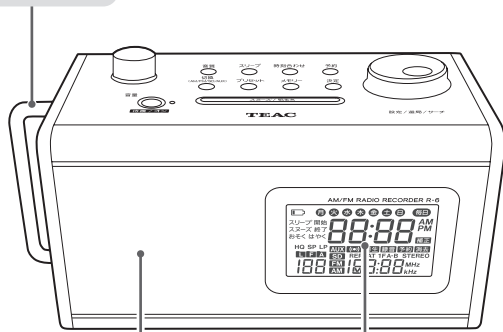
SDカードをセットします。  
セットするときは、カチッと音がするまで差し込みます。  
取り出すときは、軽く押し込むと手前に出てきますので、つまんで取り出してください。

⚠ SDカードのアクセス中(読み込み、再生、録音、またはファイルの消去中など)には、電源を待機状態に切り換えたり、カードを抜いたりしないでください。本機やSDカードの故障の原因になります。



右側面

ハンドル



スピーカー

ディスプレイ

時計や入力ソースなどの情報が表示されます。

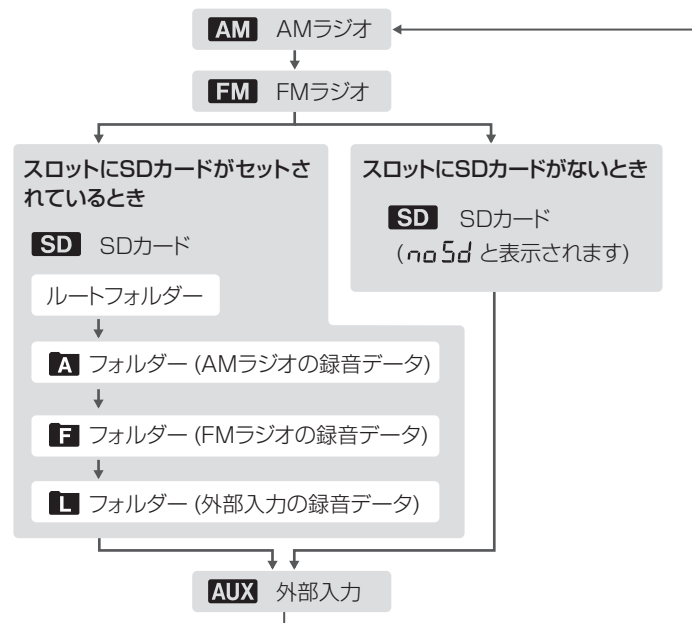
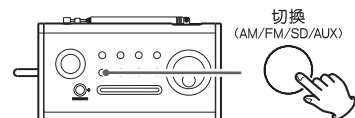
本機を持ち運ぶときはFMロッドアンテナを折りたたみ、必ず側面のハンドルを持ってください。



## 基本の操作

### 入力ソースを切り換える

切換ボタンを押すと、以下のように入力ソースが切り換わります。

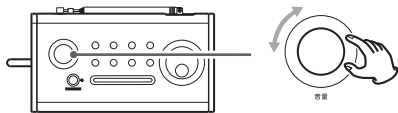




## 基本の操作(続き)

### 音量を調節する

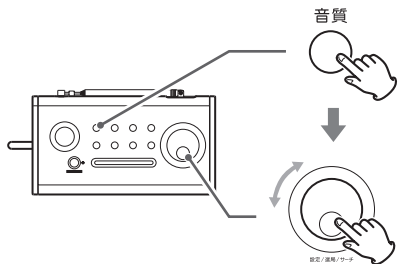
音量つまみを回して調節します。



- 右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。

### 低音/高音を調節する

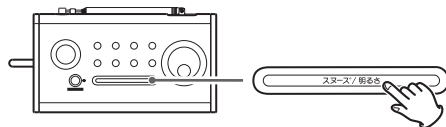
音質ボタン\*を押して「L (低音)」または「H (高音)」を選び、設定つまみを回してレベルを調節します。



- それぞれ「-4」から「4」の範囲で調節することができます。  
数字が大きくなるにつれて低音/高音が強調されます。

### ディスプレイの明るさを変える

明るさボタンを押すたびに、ディスプレイの明るさが変わります。



- ACアダプター使用のときは、3段階の明るさ+消灯で切り替わります。電池使用のときは、2段階の明るさ+消灯で切り替わります。
- 待機状態のときも切り換えることができます。

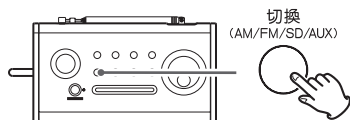
(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)



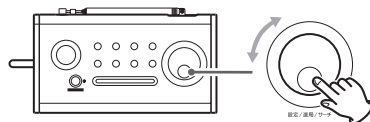
## ラジオを聴く

ラジオを聴く前に、FMロッドアンテナを伸ばし、AMループアンテナを接続してください。(7ページ)

- 1 切換ボタンを押して、**AM** または **FM** を選ぶ。



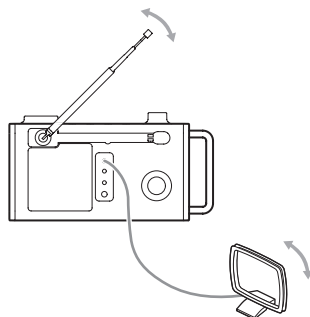
- 2 選局つまみを回して、聴きたい放送局を選ぶ。



- 右に回すと周波数が高くなり、左に回すと低くなります。

### 受信状態が悪いときは

アンテナを伸ばしたり、向きを変えたりして、最も良く受信できる位置を探してください。

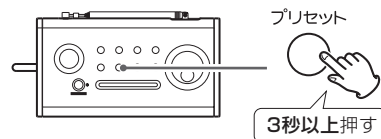


## ラジオ放送局のプリセット

地域の放送局を一括でプリセットする「地域別プリセット」と、お気に入りの放送局を任意の番号にプリセットする「手動プリセット」の2つの方法があります。

### 地域別プリセット

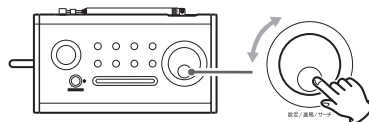
- 1 プリセットボタンを3秒以上押し続ける。



地域コードが点滅します。

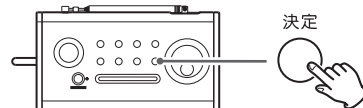
- 出荷時は地域コード1が設定されています。

- 2 選局つまみを回して、38～41ページの地域コードを選ぶ。



- 最寄りの都市のコードを選んでください。

- 3 決定ボタン\*を押す。



(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)

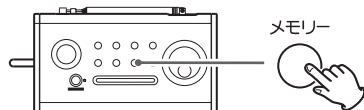


## ラジオ放送局のプリセット(続き)

### 手動プリセット

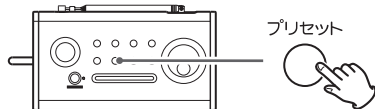
- 1 プリセットしたい放送局を受信する。  
(受信方法は前のページをご覧ください)

- 2 メモリーボタンを押す。



! (プリセット番号) が点滅します。

- 3 プリセットボタン\*を押して、プリセットしたい番号を選ぶ。



- プリセットボタン\*を押すたびに、番号が繰り上がります。
- 10秒以上放置すると、手動プリセットモードは解除されます。

- 4 メモリーボタンを押す。

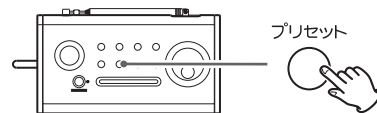


受信中の放送局が、選択した番号にプリセットされます。

- 他の放送局をさらにプリセットするときは、**1** から **4** の手順を繰り返します。
- AM/FM、それぞれ15局までプリセットできます。
- プリセット番号15番は、自動時刻補正に使われます。(10ページ)

### プリセットした放送局を聴く

入力ソースが **AM** または **FM** のときに、**プリセットボタン\***を押すと、プリセット番号順に放送局が切り換わります。



(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)

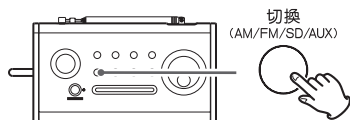




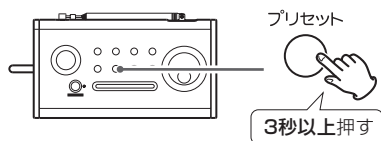
## プリセットの消去

以下の手順で一度設定したプリセットをAM、FM 別々に一括消去することが出来ます。

**1** 切換ボタンを押して、**AM** または **FM** を選ぶ。

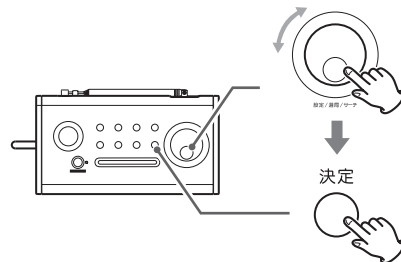


**2** プリセットボタンを3秒以上押し続ける。



地域コードが点滅します。

**3** 設定つまみを回して **[ ]** を選び、**決定ボタン\***を押す。



**1** で選んだラジオ帯(AMかFM)のプリセットがすべて消去されます。

- AMのプリセットを消去した場合、時報が放送されるAM15番も消去されるため、自動時刻補正は実行されません。
- 自動時刻補正を有効にするには、時報が放送される局をAM15番にプリセットしてください。

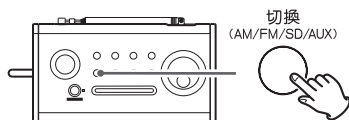
(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)



## 接続した機器の音を聴く

- 1 付属のステレオミニプラグケーブルで、本機のAUX IN(音声入力端子)に携帯型オーディオプレーヤーなどのヘッドホン端子(または音声出力端子)を接続する。(7ページ)

- 2 切換ボタンを押して、**AUX** を選ぶ。



- 3 接続した機器で再生を始めて、本機と接続したオーディオプレーヤーの両方で音量を調節する。

- オーディオプレーヤーのヘッドホン端子と接続した場合は、オーディオプレーヤー側の音量を調節しないと、本機から音が聴けないことがあります。
- オーディオプレーヤー側の音量を上げすぎると、音が歪むことがあります。その場合は、まず接続した機器の音量を歪みが無くなるまで小さくしてから、本機の音量を調節してください。



## SDカードについて

本機では、SDカードを使って録音や再生ができます。

### 本機で使えるSDカード

64MB ~ 2GB の容量のSDカード、  
および 4GB ~ 32GB の容量のSDHCカード

- SDカードの状態によっては正常に動作しないことがあります。

### 取扱い上の注意

SDカードは精密にできています。カードやスロットの破損を防ぐため、以下の点ご注意ください。

- 極端に温度の高い、あるいは低い場所に放置しない。
- 極端に湿度の高い場所に放置しない。
- 濡らさない。
- 上に物を乗せたり、ねじ曲げたりしない。
- 衝撃を与えない。

### ⚠ 注意

SDカードのアクセス中(読み込み、再生、録音、またはファイルの消去中など)には、絶対に電源を待機状態に切り換えたり、SDカードを抜いたりしないでください。

本機やSDカードの故障の原因になります。



## SDカードを聴く

### MP3/WMAについて

本機はSDカードに記録されたMP3/WMAファイルを再生することができます。

#### ● 再生可能オーディオファイルフォーマット

##### MP3 (拡張子「.mp3」)

ビットレート 32kbps ~ 320kbps

サンプリング周波数 16kHz ~ 48kHz

##### WMA (拡張子「.wma」)

ビットレート 32kbps ~ 320kbps

サンプリング周波数 32、44.1、48kHz

※ DRM(著作権保護されたファイル)には対応していません。

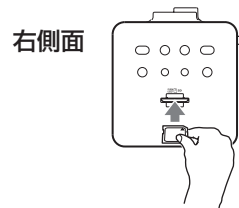
- 本機で認識できる最大ファイル数は1フォルダーあたり199ファイルです。最大数を超過して記録されている場合は正しく再生できません。

パソコンのMP3/WMAファイルをSDカードに移動(コピー)するときは

- 市販のSDカードリーダーをご使用ください。パソコンから直接本機にファイルを移動(コピー)することはできません。
- ファイルはフォルダーには入れないでください。  
**SD A**、**SD F**、または **SD L** 以外のフォルダーは本機では認識できません。
- ファイル名には必ず拡張子を付けてください。拡張子のないファイルは認識できません。

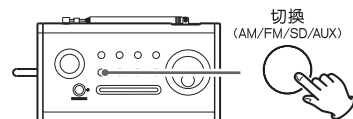
### 再生する

- 1 SDカードスロットに、SDカードを挿入する。



- カチッと音がするまで差し込んでください。

- 2 切換ボタンを押して、  
**SD**、**SD A**、**SD F**、または **SD L** を選ぶ。



- SD** ルート(ROOT)フォルダー  
(フォルダーに入っていないファイルのある場所)
- SD A** AMラジオの録音ファイルが保存されるフォルダー
- SD F** FMラジオの録音ファイルが保存されるフォルダー
- SD L** 外部入力 of 録音ファイルが保存されるフォルダー

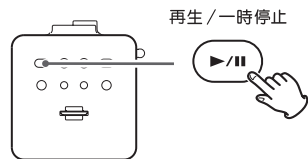
次のページに続きます



## SDカードを聴く(続き)

(「再生する」続き)

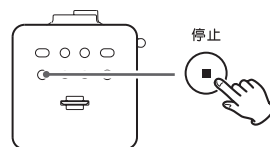
### 3 再生/一時停止ボタン(▶/||)を押して再生を始める。



- フォルダの全てのファイルの再生が終わると、**再生** が消えて停止します。
- 再生中に再生/一時停止ボタン(▶/||)を押すと、一時停止します。もう一度再生/一時停止ボタン(▶/||)を押すと再び再生が始まります。
- 再生経過時間は、179分59秒までは「分：秒」で表示されます。180分(3時間)以上は「時：分」で表示されます。

## 停止する

停止ボタン(■)を押します。

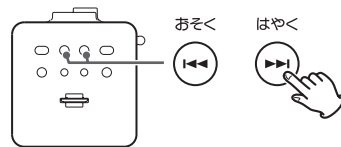


## 聴きたいファイルを選ぶ

再生中または一時停止中に、**はやく**ボタン(▶▶)\*を押すと、次のファイルにスキップして再生を始めます。

再生中または一時停止中に、**おそく**ボタン(◀◀)\*を押すと、前のファイルにスキップして再生を始めます。ただし、再生中で経過時間が6秒以上のときは、現在のファイルの先頭に戻って再生します。

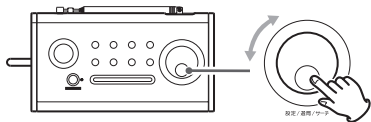
停止中におそく/はやく(◀◀/▶▶)ボタンを押すと、それぞれ前後のファイルにスキップして停止します。再生/一時停止ボタン(▶/||)を押して再生を始めてください。



(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)

## 聴きたい部分を探す(サーチ)

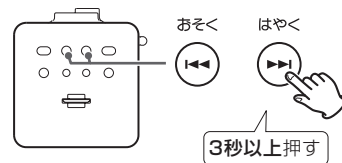
再生中に**サーチつまみ**を回すと、早送り、早戻しができます。  
聴きたい部分で指を離してください。



- **サーチ**つまみを上から押すと、サーチの速度が1クリックあたり3秒または30秒の2段階で切り換わります。

## 遅く/速く再生する

再生中に、**おそく**ボタン(◀◀)/**はやく**ボタン(▶▶)を3秒以上押し続けると、再生速度が遅く/速くなります。



もう一度3秒以上押し続けると、通常の再生速度に戻ります。

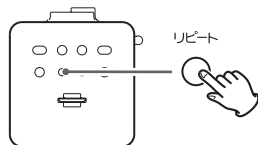
- 遅く/速く再生中には、ディスプレイに「おそく」/「はやく」と表示されます。
- 遅く再生は、通常の再生速度の0.75倍の速度で再生します。
- 速く再生は、通常の再生速度の1.3倍の速度で再生します。



## SDカードを聴く(続き)

### ある部分を繰り返し聴く

**1** 再生中に、開始したい部分でリピートボタン\*を押す。



A-B が点滅します。

**2** 終了したい部分になったら、もう一度リピートボタン\*を押す。

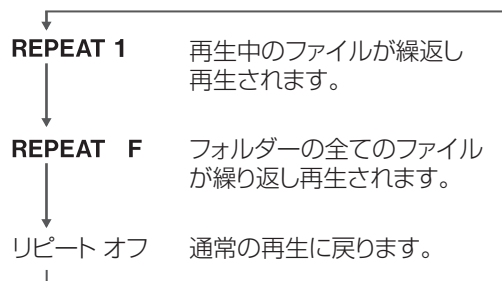
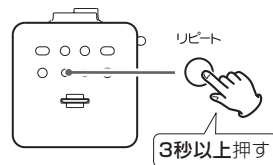
指定した部分が繰り返し再生されます。

通常の再生に戻るには、再度リピートボタン\*を押します。

- 開始点(A)と終了点(B)の間は3秒以上必要です。
- 開始点(A)と終了点(B)は同じファイル中にある必要があります。  
開始点(A)を設定した後に次のファイルに移った場合は、部分リピートはキャンセルされます。

### ファイル/フォルダーを繰り返し聴く

再生中に、リピートボタンを3秒以上押すたびに、以下のように繰り返しのモードが変わります。



- 停止ボタン(■)を押すとリピートオフになり、停止します。

(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)



## SDカードに録音する

### 録音ファイルについて

本機はAM/FMラジオ、または接続した外部入力の手音をMP3ファイル形式にしてSDカードに録音します。

- 録音したファイルは、ソースに対応した以下フォルダーの中に保存されます。

<b>SD A</b>	AMラジオの録音ファイルが保存されるフォルダー
<b>SD F</b>	FMラジオの録音ファイルが保存されるフォルダー
<b>SD L</b>	外部入力の録音ファイルが保存されるフォルダー

- ファイル名は、日付と順番の数字が自動的に付けられSDカードに記録されます。

「YYMMDDNNN.mp3」、

(YY→西暦下2桁、MM→月、DD→日、NNN→001～199連番)

9ページの「時刻合わせ(日付)」が正しく行われないと、ファイル名が正しく記録されません。

- 本機のディスプレイでは上記のファイル名を表示することは出来ません。ファイル名の古い順に、「1」からファイル番号で表示されます。  
「時刻合わせ(日付)」が正しくないと、ファイル番号が前後することがあります。

- 本機では1フォルダーあたり199ファイルまで記録することができます。ただし、フォルダー内にすでにファイルがある場合、そのファイル数と合わせて199ファイルを超えることはできません。

- 1つのファイルの録音時間は最長19時間59分です。19時間59分を超えた場合は、自動的に録音が終了します。

- 本機では、以下の3種類の録音モードを選ぶことができます。

	ビットレート	サンプリング周波数	記録時間(4GB)
<b>HQ(高音質)モード</b>	128kbps	44.1kHz	約69時間
<b>SP(標準)モード</b>	64kbps	22.05kHz	約138時間
<b>LP(長時間)モード</b>	32kbps	16kHz	約276時間

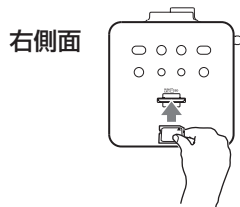
- 録音レベルは最適値に固定されていますので、調整はできません。



## SDカードに録音する(続き)

### 録音する

- 1** SDカードスロットに、SDカードを挿入する。

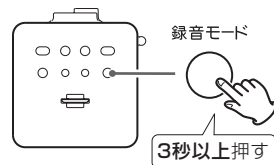


- カチッと音がするまで差し込んでください。
- SDカードの空き容量がない場合や、ロックされている場合は録音できません。
- 録音の前に、あらかじめSDカードの残時間を確認しておくことをおすすめします。(29ページ)

- 2** 録音したい入力ソースを選ぶ。

(AM/FMラジオ⇒15ページ、外部入力⇒18ページ)

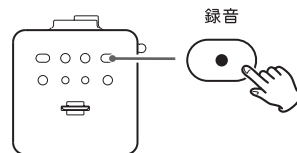
- 3** 録音モードボタンを3秒以上押して、録音モードを選ぶ。



録音モードボタンを3秒以上押すたびに、「HQ(高音質)」、「SP(標準)」、「LP(長時間)」が切り換わります。詳細は、左の表をご参照ください。

- 録音モードを切り換えた後の最初の録音は、1秒程度、音が途切れます。

- 4** 録音ボタンを押して、録音を開始する。



現在の入力ソースの録音が始まります。





- 録音中は録音を停止するボタン(録音ボタン及び停止ボタン)と、音量つまみ以外のボタンやつまみは動作しません。
- 録音中にSDカードの空き容量がなくなると、**FULL**と表示され、録音が停止します。
- ファイル数が199を超えると、**FULL**と表示され、録音ができなくなります。
- SDカードがロックされていると、**L - Sd**と表示され、録音できません。
- 録音経過時間は、179分59秒までは「分：秒」で表示されます。180分(3時間)以上は「時：分」で表示されます。

## 5 終了したい部分になったら、もう一度録音ボタンまたは停止ボタンを押す。

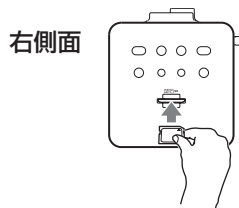
録音が停止します。

- 録音を開始してから5秒以内は停止することができません。
- 1つのファイルの録音時間は最長19時間59分です。19時間59分を超えた場合は、自動的に録音が終了します。

## ラジオのタイマー録音

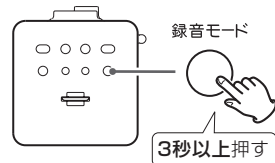
目覚ましタイマーの設定と合わせて10件まで予約できます。タイマー設定の前に、本機の時計の時刻を合わせてください。(9ページ)

### 1 SDカードスロットに、SDカードを挿入する。



- カチッと音がするまで差し込んでください。
- SDカードの空き容量がない場合や、ロックされている場合は録音できません。
- 録音の前に、あらかじめSDカードの残時間を確認しておくことをおすすめします。(29ページ)

### 2 録音モードボタンを3秒以上押して、録音モードを選ぶ。



録音モードボタンを3秒以上押すたびに、「HQ(高音質)」、「SP(標準)」、「LP(長時間)」が切り換わります。詳細は、23ページの表をご参照ください。

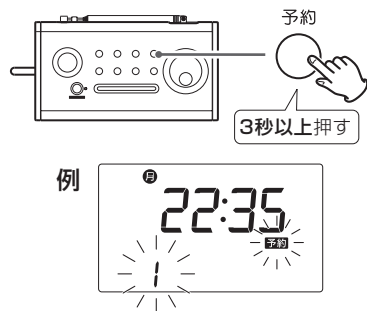
次のページに続きます



## SDカードに録音する(続き)

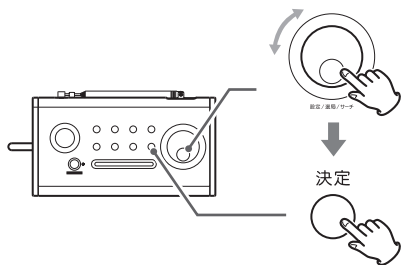
(「ラジオのタイマー録音」続き)

### 3 予約ボタンを3秒以上押し続ける。



予約番号(最初は!が表示されます)と **予約** が点滅します。

### 4 設定つまみを回して予約番号を選び、決定ボタン\*を押す。



**再生** または **録音** が点滅します。

- **決定** ボタンのかわりに **設定** つまみを上から押しても動作します。
- 30秒以上放置すると、タイマー予約設定は解除されます。
- 1～10までの予約番号に登録できます。(目覚ましタイマーの予約番号と共通です)

### 5 設定つまみを回して **録音** を選び、決定ボタン\*を押す。



**AM** が点滅します。

- SDカードがセットされていないときは、**録音** は選べません。

### 6 設定つまみを回して **FM** または **AM** を選び、決定ボタン\*を押す。



ディスプレイ上段の「曜日表示」が点滅します。

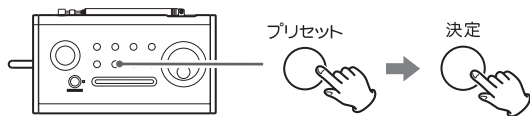
(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)

- 7** 以下、設定つまみを回して、決定ボタンを押す手順で、「曜日(または毎日)」、「開始の時」、「開始の分」、「終了の時」、「終了の分」を合わせる。

ラジオのプリセット番号と受信周波数が点滅します。

- ここで設定する曜日は開始日の曜日です。  
開始時間から終了時間までが日付をまたぐ時は、終了日は自動的に翌日となります。

- 8** ラジオのプリセット番号で選ぶとき  
→プリセットボタン\*を押して放送局を選び、決定ボタン\*を押す。



周波数で選ぶとき

→設定つまみを回して放送局を選び、決定ボタン\*を押す。



⏏ (音量)と数字が点滅します。

- 9** 設定つまみ、または音量つまみを回して音量を選び、決定ボタン\*を押す。



- 録音中に音を出したくない場合は、音量0を選んでください。

タイマー予約が完了しました。

**予約** の点滅が止まります。

- タイマー録音中に別のタイマー録音の開始時間になると、現在の録音は停止し、後の録音が優先して開始されます。
- タイマー録音中に別の目覚ましタイマーの開始時間になっても現在の録音が優先し、目覚ましタイマーはキャンセルされます。
- 開始時間が同じタイマー予約(目覚ましタイマー含む)があった場合は、予約番号の若い方が優先されます。

(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)

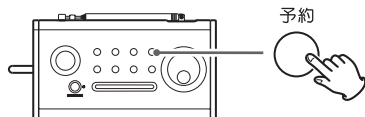


## SDカードに録音する(続き)

### タイマー録音の確認とオン/オフの切換え

以下の手順で、設定内容を確認後、タイマー録音をオン/オフできます。

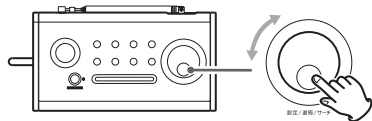
#### 1 予約ボタン\*を押す。



! (予約番号) が点滅し、設定内容が表示されます。

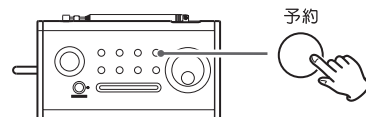
- 2秒間隔で「開始の時/分」、「終了の時/分」、「周波数」、「音量」の表示が切り換わります。
- 予約内容が設定されていない番号では、**EP** と表示されます。

#### 2 設定つまみを回して、タイマー動作をオン/オフしたい予約番号を選ぶ。



各予約番号の設定内容が表示されます。

#### 3 予約ボタン\*を押す。

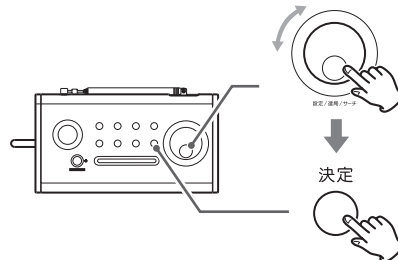


予約番号の点滅が止まり、次に **予約** が点滅します。

#### 4 設定つまみを回すと、**予約** の点灯/消灯が切り換わります。

タイマーをオンにしたいとき → **予約** の点灯時に**決定ボタン\***を押す。

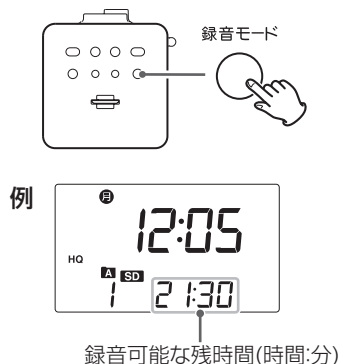
タイマーをオフにしたいとき → **予約** の消灯時に**決定ボタン\***を押す。



タイマーのオン/オフが切り換わり、元の表示に戻ります。

## SDカードの残時間の確認

録音モードボタン\*を押すと、SDカードの録音可能な残時間が2秒間表示されます。

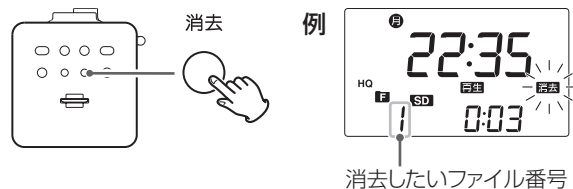


- 録音モードによって残時間は変わります。録音モードの詳細は、23ページの表をご参照ください。
- 録音可能残時間が180時間以上ある時は、**180:00**と表示されます。(180時間以上は表示できません)



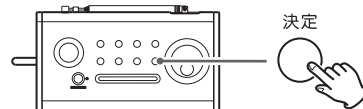
## SDカードのファイルを消去する

- 1** 消去したいファイルを再生する。(19ページ)
- 2** 消去ボタンを押す。



**消去** が点滅します。

- 3** 3秒以内に**決定**ボタン\*を押す。



再生中のファイルが消去され、次のファイルの前で一時停止します。次のファイルを続けて消去する場合は、再生/一時停止ボタン(▶/||)を押して**2**、**3**を繰り返します。ファイルの消去を止める場合は停止ボタン(■)を押します。

- SDカードがロックされていると、**L-5d**と表示され、ファイルを消去できません。
- PCから移動(コピー)したファイルは、ファイル名が長いと消去できない場合があります。

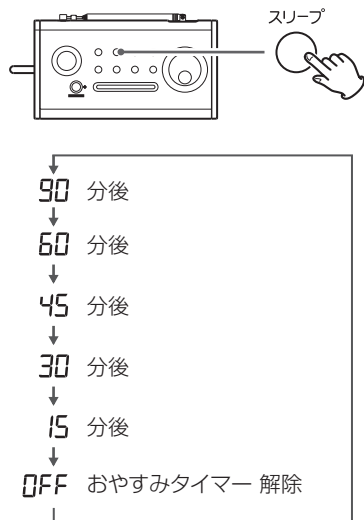
(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)



## おやすみタイマー

一定の時間が過ぎると待機状態になるように、おやすみタイマーを設定することができます。

**スリープボタンを押すと、前回設定した時間が表示されます。**  
その後、スリープボタンを押すたびに以下のように時間が切り替わります。



- スリープタイマーを設定すると、ディスプレイが暗くなり、**スリープ**と表示されます。
- スリープタイマーを設定したあと、スリープボタンを1回押すと、電源が待機状態になるまでの残り時間が2秒間表示されます。



## 目覚ましタイマー

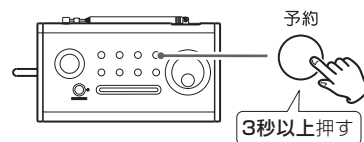
設定した時間になると電源がオンになるように、目覚ましタイマーを設定することができます。

めざまし音は、AM/FMラジオ、SDカード、または電子音の中から選べます。

### 目覚ましタイマーの設定

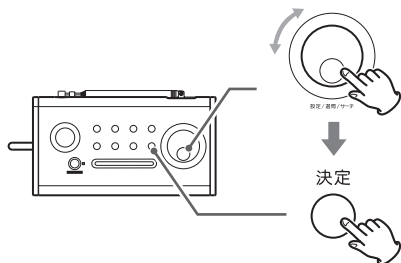
ラジオのタイマー録音の設定と合わせて10件まで予約できます。タイマー設定の前に、本機の時計の時刻を合わせてください。(9ページ)

#### 1 予約ボタンを3秒以上押し続ける。



予約番号(最初は1が表示されます)と **予約** が点滅します。

## 2 設定つまみを回して予約番号を選び、決定ボタン\*を押す。



再生 または 録音 が表示されます。

- 決定ボタンの代わりに設定つまみを上から押しても動作します。
- 30秒以上放置すると、目覚ましタイマー予約設定は解除されます。
- 1～10までの予約番号に登録できます。(ラジオのタイマー録音の予約番号と共通です)

## 3 設定つまみを回して再生を選び、決定ボタン\*を押す。



## 4 設定つまみを回して再生ソースを選び、決定ボタン\*を押す。



ディスプレイ上段の曜日表示が点滅します。

- AM** AMラジオ
- FM** FMラジオ
- SD** ルート(ROOT)フォルダー  
(フォルダーに入っていないファイルのある場所)
- SD A** AMラジオの録音ファイルのフォルダー
- SD F** FMラジオの録音ファイルのフォルダー
- SD L** 外部入力 of 録音ファイルのフォルダー
- (●)** 電子音

● **AUX** (外部入力)は選べません。

## 5 以下、設定つまみを回して、決定ボタンを押す手順で、「曜日(または毎日)」、「時」、「分」を合わせる。

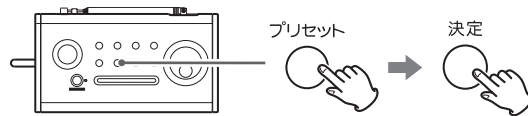
## 6 ソースを準備する。

- 4 で選んだソースによって、手順が変わります。  
(●) (電子音)の場合は、7 に進んでください。

### AM FM の場合

ラジオのプリセット番号で選ぶ

→ **プリセットボタン\***を押して放送局を選び、**決定ボタン\***を押す。



(\* ボタンは押して離れた時、反応します。) 次のページに続きます



## 目覚ましタイマー（続き）

（「目覚ましタイマーの設定」続き）

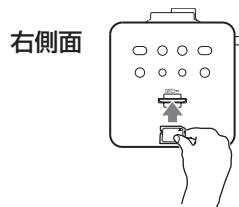
周波数で選ぶとき

→ 設定つまみを回して放送局を選び、決定ボタン\*を押す。



**SD** の場合

SDカードスロットに、SDカードを挿入する。



● カチッと音がするまで差し込んでください。

**7** 設定つまみ、または音量つまみを回して音量(音量 0 ~ 音量 30)を選び、決定ボタン\*を押す。



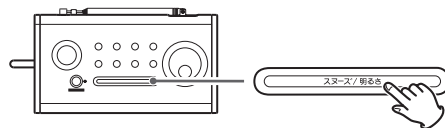
## オン(開始)時間になったら

設定した時間になると、電源がオンになり再生を始めます。  
60分後に自動的に電源が待機状態になります。

- 目覚ましタイマー動作中にタイマー録音の開始時間になると、録音が優先して開始されます。
- 目覚ましタイマー動作中に別の目覚ましタイマーの開始時間になっても現在の目覚ましが優先し、後者はキャンセルされます。
- 開始時間が同じタイマー予約(タイマー録音含む)があった場合は、予約番号の若い方が優先されます。

## スヌーズ機能

目覚ましタイマーで設定した時間になって電源がオン状態になったあと、スヌーズ機能を使って電源を5分間待機状態にすることができます。



- スヌーズ中は「スヌーズ」と表示されます。
- スヌーズ機能は繰り返し最長60分まで使えます。スヌーズ機能を途中でオフにするには待機/オンボタンを押します。

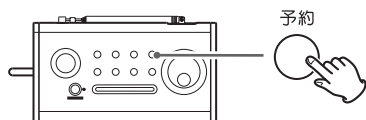
（\* ボタンは押して離れた時、反応します。）



## 目覚ましタイマーの確認とオン/オフの切換え

以下の手順で、設定内容を確認後、目覚ましタイマーをオン/オフできます。

### 1 予約ボタン\*を押す。

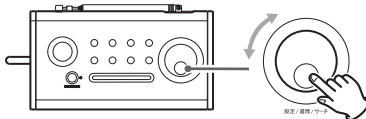


!(予約番号)が点滅し、設定内容が表示されます。

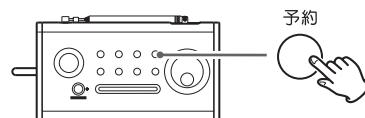
- 再生ソースがラジオの場合は、2秒間隔で「周波数」と「音量」の表示が切り換わります。
- 予約内容が設定されていない番号では、**EP**と表示されます。

### 2 設定つまみを回して、タイマー動作をオン/オフしたい予約番号を選ぶ。

各予約番号の設定内容が表示されます。



### 3 予約ボタン\*を押す。



予約番号の点滅が止まり、次に **予約** が点滅します。

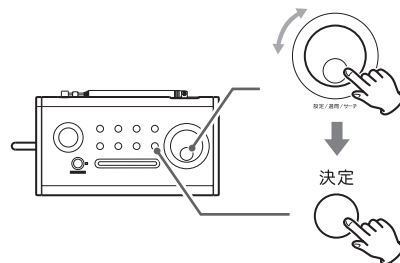
### 4 設定つまみを回すと、**予約** の点灯/消灯が切り換わります。

タイマーをオンにしたいとき

→ **予約** の点灯時に**決定**ボタン\*を押す。

タイマーをオフにしたいとき

→ **予約** の消灯時に**決定**ボタン\*を押す。



タイマーのオン/オフが切り換わり、元の表示に戻ります。

- 目覚ましタイマーは電源オン状態では動作しません。  
目覚ましタイマーをオンにした時は、**待機/オン**ボタンを押して本機の電源を待機状態にしてください。

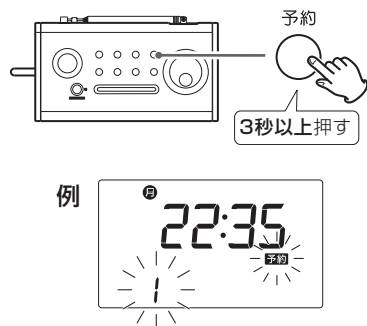
(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)



## タイマー設定の消去

以下の手順で、予約番号毎に設定内容を消去できます。

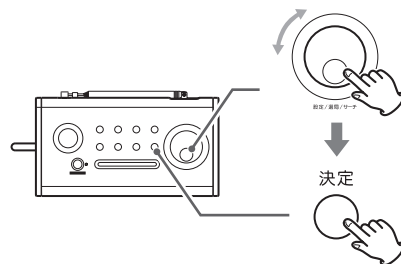
### 1 予約ボタンを3秒以上押し続ける。



予約番号(最初は1が表示されます)と **予約** が点滅します。

### 2 設定つまみを回して消去する予約番号を選び、決定ボタン\*を押す。

● 決定ボタンの代わりに設定つまみを上から押しても動作します。



- 30秒以上放置すると、タイマー設定の消去は解除されます。
- 予約番号は1～10です。(ラジオのタイマー録音と目覚ましタイマーの予約番号は共通です)

### 3 設定つまみを回してEPを選び、決定ボタン\*を押す。



選択された予約番号の内容が消去され、元の表示に戻ります。

(\* ボタンは押して離れた時、反応します。)



## お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。

化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

 **お手入れは、安全のためACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

- ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、10分経過すると時計がクリアされますので注意してください。



愛情点検

電源コードや本体に異常がないか、定期的に点検してください。内部にほこりがたまったり、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

5年に1度は、販売店またはティアック修理センター（裏表紙に記載）に内部の点検をご依頼ください。費用についてはお問い合わせください。



## 困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター（裏表紙に記載）にご連絡ください。

電源が入らない	(ACアダプター使用の場合) ACアダプターやACアダプター用電源コードがきちんと接続されているか、差し込みが不完全ではないかを確認してください。コンセントがスイッチ式の場合、オンになっているか確認してください。(8ページ)
	コンセントに他の電気機器を接続して、電気が供給されているかを確かめてください。
	(電池使用の場合) 電池が消耗しています。電池を交換してください。(8ページ)
	電池の極性(プラス ⊕ とマイナス ⊖)の向きが、8ページに表示されているとおりになっていないか確認してください。
スピーカーから音が出ない	切換ボタンを押して、入力ソースを選んでください。(13ページ)
	音量つまみを回して音量を調節してください。
	ヘッドホンプラグをヘッドホン端子から抜いてください。
雑音がする	テレビや電子レンジなど、電磁波を出すものからはできるだけ離して設置してください。

ディスプレイのバックライトが暗い	明るさボタンを押して、明るさを変えてください。(14ページ)
ラジオを受信できない/受信状態が悪い	正しく放送局を選局してください。 FMロッドアンテナ/AMループアンテナの位置や向きを変えてみてください。
SDカードのMP3/WMAファイルが再生できない。	ファイルの拡張子を確認してください。MP3ファイルの認識はファイル拡張子「.mp3」、WMAファイルの認識はファイル拡張子「.wma」で行います。
	MP3/WMAファイルが破損している可能性があります。
	ファイルの形式を確認してください。本機で再生できるのは、MP3/WMAファイルです。

本機はマイコンを使用しておりますので、外部からの雑音等によって正常な動作をしなくなることがあります。  
このような場合は、ACアダプタを一度本機から外して、再び接続してください。  
また、本機を工場出荷状態に戻すには、以下の方法でシステムリセットが出来ます。

### システムリセット

待機状態で、決定ボタンを4秒以上押し続ける。  
時計、音質、プリセット、タイマーの設定が全て消去されます。



## 仕 様

### チューナー部

FM受信周波数 ..... 76.0MHz ~ 90.0MHz  
(0.1MHz ステップ)  
AM受信周波数 ..... 522kHz ~ 1,620kHz  
(9kHz ステップ)

### SDカード部

対応記録メディア

SDカード(64MB ~ 2GB)  
SDHCカード(4GB ~ 32GB)  
ファイルシステム ..... FAT 12/16/32  
記録フォーマット ..... MP3  
ビットレート ..... 32、64、128kbps  
サンプリング周波数 ..... 16、22.05、44.1kHz  
再生フォーマット ..... MP3/WMA  
MP3  
対応規格 ..... MPEG-1/2 Audio Layer-3  
拡張子 ..... 「.mp3」  
ビットレート ..... 32 ~ 320kbps  
サンプリング周波数 ..... 16 ~ 48kHz  
WMA  
対応規格 ..... Windows Media Audio  
Standard(DRM非対応)  
拡張子 ..... 「.wma」  
ビットレート ..... 32 ~ 320kbps  
サンプリング周波数 ..... 32、44.1、48kHz  
最大ファイル数 ..... 199/1フォルダー

### アンプ部

出力 ..... モノラル1.5W(10%TDH)

### スピーカー部

定格/最大出力 ..... 5W/10W(6Ω ± 15%)  
ユニット ..... 70mmフルレンジ×1

### タイマー部

時計表示 ..... 12時間/24時間表示  
時計精度 ..... 月差 ± 1分(常温)

### 一般

#### 電源

ACアダプター電源 ..... 100V AC, 50-60Hz  
乾電池 ..... 12V(単3×8)  
消費電力 ..... 5W  
外形寸法(W×H×D) ..... 240 x 130 x 122mm  
質量 ..... 1.2kg(電池なし)

### 付属品

ACアダプター (PS-M1220JP)×1  
ACアダプター用電源コード×1  
AMループアンテナ×1  
ステレオミニプラグケーブル×1  
SDカード(4GB)×1  
取扱説明書(本書)(保証書付き)×1

- 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。



## 地域コード 15ページのラジオ放送局の地域別プリセットに使用します

### 地域コード 1：札幌

プリセット番号	放送局	周波数
AM 1	NHK第1札幌	567 kHz
AM 2	NHK第2札幌	747 kHz
AM 3	北海道放送	1,287 kHz
AM 4	STVラジオ	1,440 kHz
AM 15	NHK第2札幌 *	747 kHz
FM 1	AIR-G	80.4 MHz
FM 2	FM NORTH WAVE	82.5 MHz
FM 3	NHK FM札幌	85.2 MHz

### 地域コード 2：仙台

プリセット番号	放送局	周波数
AM 1	IBC岩手放送	684 kHz
AM 2	NHK第1仙台	891 kHz
AM 3	山形放送	918 kHz
AM 4	秋田放送	936 kHz
AM 5	NHK第2仙台	1,089 kHz
AM 6	青森放送	1,233 kHz
AM 7	東北放送	1,260 kHz
AM 8	ラジオ福島	1,458 kHz
AM 15	NHK第2仙台 *	1,089 kHz
FM 1	エフエム岩手	76.1 MHz
FM 2	Date fm	77.1 MHz
FM 3	FM青森	80.0 MHz
FM 4	Boy-FM	80.4 MHz
FM 5	ふくしまFM	81.8 MHz
FM 6	NHK FM仙台	82.5 MHz
FM 7	FM秋田	82.8 MHz

「AM 15」にプリセットされている放送局(\*印)の時報に合わせて、本機の時計が自動補正されます。(「自動時刻補正機能」10ページ)

## 地域コード 3：東京

プリセット番号	放送局	周波数
AM 1	NHK第1東京	594 kHz
AM 2	NHK第2東京	693 kHz
AM 3	山梨放送	765 kHz
AM 4	TBSラジオ	954 kHz
AM 5	文化放送	1,134 kHz
AM 6	茨城放送	1,197 kHz
AM 7	ニッポン放送	1,242 kHz
AM 8	ラジオ日本	1,422 kHz
AM 9	栃木放送	1,530 kHz
AM 15	NHK第2東京*	693 kHz
FM 1	Inter FM	76.1 MHz
FM 2	RADIO BERRY	76.4 MHz
FM 3	放送大学	77.1 MHz
FM 4	bay fm	78.0 MHz
FM 5	NACK5	79.5 MHz
FM 6	TOKYO FM	80.0 MHz
FM 7	J-WAVE	81.3 MHz
FM 8	NHK FM東京	82.5 MHz
FM 9	FM-FUJI	83.0 MHz
FM 10	FM yokohama	84.7 MHz
FM 11	FM群馬	86.3 MHz

## 地域コード 4：名古屋

プリセット番号	放送局	周波数
AM 1	NHK第1名古屋	729 kHz
AM 2	北日本放送	738 kHz
AM 3	福井放送	864 kHz
AM 4	NHK第2名古屋	909 kHz
AM 5	中部日本放送	1,053 kHz
AM 6	信越放送	1,098 kHz
AM 7	北陸放送	1,107 kHz
AM 8	新潟放送	1,116 kHz
AM 9	東海ラジオ放送	1,332 kHz
AM 10	静岡放送	1,404 kHz
AM 11	岐阜放送	1,431 kHz
AM 15	NHK第2名古屋*	909 kHz
FM 1	FM福井	76.1 MHz
FM 2	FM新潟	77.5 MHz
FM 3	ZIP FM	77.8 MHz
FM 4	FM三重	78.9 MHz
FM 5	Fm Port	79.0 MHz
FM 6	K-MIX	79.2 MHz
FM 7	RADIO- i	79.5 MHz
FM 8	FM長野	79.7 MHz
FM 9	Radio 80	80.0 MHz
FM 10	FM石川	80.5 MHz
FM 11	FM AICHI	80.7 MHz
FM 12	NHK FM名古屋	82.5 MHz
FM 13	FMとやま	82.7 MHz



## 地域コード(続き) 15ページのラジオ放送局の地域別プリセットに使用します

### 地域コード 5 : 大阪

プリセット番号	放送局	周波数
AM 1	ラジオ関西	558 kHz
AM 2	NHK第1大阪	666 kHz
AM 3	NHK第2大阪	828 kHz
AM 4	朝日放送	1,008 kHz
AM 5	KBS京都	1,143 kHz
AM 6	毎日放送	1,179 kHz
AM 7	ラジオ大阪	1,314 kHz
AM 8	和歌山放送	1,431 kHz
AM 15	NHK第2大阪*	828 kHz
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
FM 2	E-Radio	77.0 MHz
FM 3	FM802	80.2 MHz
FM 4	NHK FM京都	82.8 MHz
FM 5	fm osaka	85.1 MHz
FM 6	NHK FM神戸	86.5 MHz
FM 7	NHK FM大阪	88.1 MHz
FM 8	$\alpha$ -STATION	89.4 MHz
FM 9	Kiss FM	89.9 MHz

### 地域コード 6 : 広島

プリセット番号	放送局	周波数
AM 1	NHK第2広島	702 kHz
AM 2	山口放送	765 kHz
AM 3	高知放送	900 kHz
AM 4	NHK第1広島	1,071 kHz
AM 5	南海放送	1,116 kHz
AM 6	四国放送	1,269 kHz
AM 7	中国放送	1,350 kHz
AM 8	山陰放送	1,431 kHz
AM 9	西日本放送	1,449 kHz
AM 10	山陽放送	1,494 kHz
AM 15	NHK第2広島*	702 kHz
FM 1	FM岡山	76.8 MHz
FM 2	V-air	77.4 MHz
FM 3	広島FM放送	78.2 MHz
FM 4	Be fine786!	78.6 MHz
FM 5	FM山口	79.2 MHz
FM 6	FM愛媛	79.7 MHz
FM 7	FM徳島	80.7 MHz
FM 8	FM高知	81.6 MHz
FM 9	NHK FM広島	88.3 MHz



## 地域コード 7：福岡

プリセット番号	放送局	周波数
AM 1	NHK 第1福岡	612 kHz
AM 2	琉球放送	738 kHz
AM 3	ラジオ沖縄	864 kHz
AM 4	宮崎放送	936 kHz
AM 5	NHK第2福岡	1,017 kHz
AM 6	大分放送	1,098 kHz
AM 7	南日本放送	1,107 kHz
AM 8	熊本放送	1,197 kHz
AM 9	長崎放送	1,233 kHz
AM 10	RKB毎日放送	1,278 kHz
AM 11	九州朝日放送	1,413 kHz
AM 12	NBCラジオ佐賀	1,458 kHz
AM 15	NHK第2福岡*	1,017 kHz
FM 1	Love FM	76.1 MHz
FM 2	FMK	77.4 MHz
FM 3	FMS	77.9 MHz
FM 4	CROSS FM	78.7 MHz
FM 5	SMILE-FM	79.5 MHz
FM 6	μ-FM	79.8 MHz
FM 7	FM福岡	80.7 MHz
FM 8	JOY FM	83.2 MHz
FM 9	NHK FM福岡	84.8 MHz
FM 10	FM沖縄	87.3 MHz
FM 11	FM大分	88.0 MHz

「AM 15」にプリセットされている放送局(\*印)の時報に合わせて、本機の時計が自動補正されます。(「自動時刻補正機能」10ページ)

## よくお読みください

### ■保証書

この製品の保証書は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買い上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年です。

### ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、もしくは代替製品を製造後6年間保有しています。

### ■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社AVお客様相談室(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

### ■修理を依頼されるときは

36ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて(電池使用の場合は電池を抜いて)、お買い上げの販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にご連絡ください。なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

### 修理料金の仕組み

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。

測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。

部品代：修理に使用した部品代金です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

その他：製品を送るために必要な送料/梱包料などがあります。

### 修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：AM/FMラジオレコーダー R-6

シリアルナンバー：

お買い上げ日：

販売店名：

お客様のご連絡先

故障の状況(できるだけ詳しく)

### ■廃棄するとき

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

## 無料修理規定〈持込修理〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センター(裏表紙に記載)またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センター(裏表紙に記載)にお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼にされない場合は、ティアック修理センター(裏表紙に記載)にご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
  - (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
  - (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
  - (6) メンテナンス
  - (7) 本書の提示がない場合
  - (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センター(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、前項をご覧ください。

### 分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。  
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。  
当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

## 保証書

品名 および 型名	AM/FM ラジオレコーダー R-6	
機番		
保証期間	本体	1 年

お買上げ日	年	月	日
お客様	お名前		
	ご住所	電話	( )

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、右ティアック修理センター、またはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	所在地・名称(印)
	電話 ( )

## ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

<http://www.teac.co.jp/>

この製品のお取り扱い等に関する

お問い合わせは

>>> AVお客様相談室へ



**0570-000-701**

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

お問合せ受付時間

土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:30～12:00/13:00～17:00

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

電話：042-356-9235 FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についての

お問い合わせは

>>> ティアック修理センターへ



**0570-000-501**

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

お問合せ受付時間

土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:30～17:00

〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858

電話：04-2901-1033 FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新家電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新家電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。